



Quality and Innovation

RCON-GW(G)/LC(G)、RCON-GW-TR

ゲートウェイユニット、ターミナルユニット ファーストステップガイド 第5版

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
安全のために、本ファーストステップガイドのほか、安全ガイドおよび取扱説明書に従って、正しく使用してください。
このファーストステップガイドは、本製品専用にかかれたリジナルの説明書です。

警告： 本製品の取扱いは、取扱説明書を熟読の上、取扱説明書に従って行ってください。
取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードしてください。
無償でダウンロードできます。初めてのの方はユーザー登録が必要となります。
URL www.iai-robot.co.jp/data_dj/CAD_MANUAL/
取扱説明書は、本製品を設置した機器の近くに印刷して、いつでも確認できるようにするか、パソコンやタブレット端末などに表示して、すぐに確認できるようにしてください。
取扱説明書の製本が必要な場合、ファーストステップガイドまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所に注文してください。有償で提供いたします。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

RCONシステムは、本書で説明するゲートウェイユニット(RCON-GW/GWGLC/LCG)、ターミナルユニット(RCON-GW-TR)のほか、ドライバユニット(RCON-PC/PCF/AC/DC/SC)、電源ユニット(RCON-PS2-3)、簡易ファンユニット(RCON-ABU)、ファンユニット(RCON-FU)、EC接続ユニット(RCON-EC-4)、拡張ユニット(RCON-EXT)および拡張ユニットに接続されるSCONコントローラ(SCON-CB-*RC)により構成されます。RCON-LC/LCGは、PIOユニット(RCON-NP/PN)、PIO/SIO/SCON拡張ユニット(RCON-EXT-NP/PN)も接続可能です。各ユニットの取扱いは、それぞれのファーストステップガイドおよび取扱説明書を確認してください。
ゲートウェイユニットは、RCONシステムの左端に配置され、フィールドネットワークと接続する通信ユニットです。
ターミナルユニットは、RCONシステムの右端に配置される終端抵抗です。



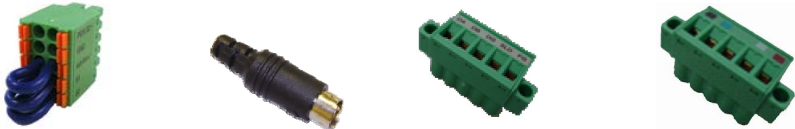
製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社まで連絡してください。

1. 構成品

番号	品名	型式	数	備考
1	RCONゲートウェイユニット	型式銘板の見方、型式の見方を参照	1	
付属品				
2	ターミナルユニット(終端抵抗)	RCON-GW-TR	1	不要の場合は、オプションで-TRN(ターミナルユニットなし)を選択
3	ファンユニット	RCON-FU	*1	*1 オプションで数量を指定
4	システムI/Oコネクタ	DFMC1.5/5-ST-3.5 (フェニックス・コンタクト製)	1	推奨電線サイズ 0.2～1.25mm ² (AWG24～16)
5	ダミープラグ	DP-5	1	安全カバー対応タイプの場合
6	CC-Link 接続コネクタ (CC-Link 接続仕様の場合付属)	MSTB2.5/5-STF-5.08 AU (フェニックス・コンタクト製)	1	終端抵抗(130Ω/110Ω各1)付属 推奨電線サイズ 0.3mm ² (AWG22)
7	DeviceNet 接続コネクタ (DeviceNet 接続仕様の場合付属)	MSTB2.5/5-STF-5.08 AU M (フェニックス・コンタクト製)	1	推奨電線サイズ 0.3mm ² (AWG22)
8	ファーストステップガイド	MJ0382	1	本書
9	安全ガイド	M0194	1	

- (4) システムI/Oコネクタ (5) ダミープラグ (6) CC-Link 接続コネクタ (7) DeviceNet 接続コネクタ



2. ティーチングツール(別売)

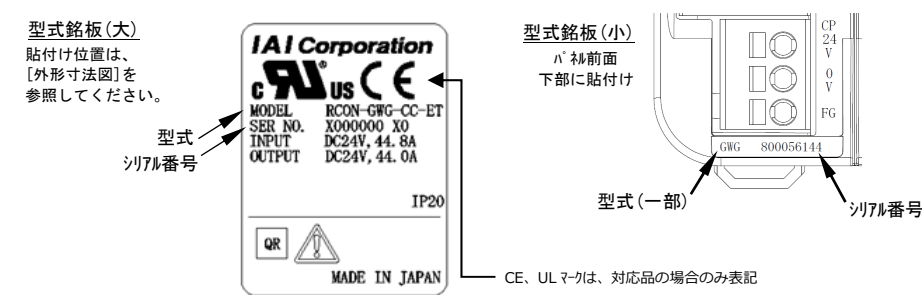
パソコン対応ソフトなどのティーチングツールは、教示などによるボジション設定、パラメータ設定などセットアップの操作に必要です。いずれかのパソコン対応ソフトなどのティーチングツールを用意してください。

番号	品名	型式
1	パソコン対応ソフト(USB変換アダプタ+USBケーブル+外部機器通信ケーブル付き)	RCM-101-USB
2	タッチパネルティーチングボックスTB-02(標準/タッチディスプレイ付き)	TB-02/TB-02D
3	タッチパネルティーチングボックスTB-03	TB-03

3. 本製品関連の取扱説明書

番号	名称	管理番号
1	RCONシステム取扱説明書	MJ0384
2	RCON-LCシステム取扱説明書	MJ0416
3	SCON-CB/CGB/LC/LCGコントローラ取扱説明書	MJ0340
4	パソコン対応ソフト RCM-101-MW/RCM-101-USB 取扱説明書	MJ0155
5	タッチパネルティーチングボックスTB-02 ボジションコントローラ対応 取扱説明書	MJ0355
6	タッチパネルティーチングボックスTB-03 有線接続ボジションコントローラ対応 取扱説明書	MJ0376

4. 型式銘板の見方



マーク	マークの説明
	コントローラ指定以外のケーブルは使用しないでください。 Use IAI specified cables only.

5. 型式の見方

RCON - GWG - PRT - FU4 - **

<シリーズ>

<タイプ>

GW : 標準タイプ
GWG : 安全カバー対応タイプ
LC : PLC機能搭載タイプ
LCG : 安全カバー対応PLC機能搭載タイプ

<オプション>

ET : Ethernet搭載 (注1)
EP : Ethernet/IP搭載 (注2)
FU* : ファンユニット装着
(*: FUの後ろに装着数1～8を指定)
TRN : ターミナルユニットなし

<I/O種類>

CC : CC-Link接続仕様
CIT : CC-Link IE TSN接続仕様
EC : EtherCAT接続仕様
PR : PROFIBUS-DP仕様
E : フィールドネットワークなし (注3)

CIE : CC-Link IE Field接続仕様
DV : DeviceNet接続仕様
EP : EtherNet/IP接続仕様
PRT : PROFINET IO接続仕様

注1 GW/GWGタイプのみ
注2 I/O種類は、“E”を選択してください。
注3 LC/LCG、またはファンユニットEtherNet/IPタイプのみ

※CC-Link IE TSN接続仕様の詳細は、RCONシステム取扱説明書(MJ0384)を参照してください。

基本仕様

1. 電源仕様

項目	仕様
電源入力電圧範囲	DC24V±10%
電源電流	RCONドライバユニットファーストステップガイド(MJ0383)の[電源容量]の項を参照
電源容量	RCONドライバユニットファーストステップガイド(MJ0383)の[電源容量]の項を参照
突入電流	RCONドライバユニットファーストステップガイド(MJ0383)の[電源容量]の項を参照
瞬時停電耐量	24V電源による
感電保護機構	クラスⅢ

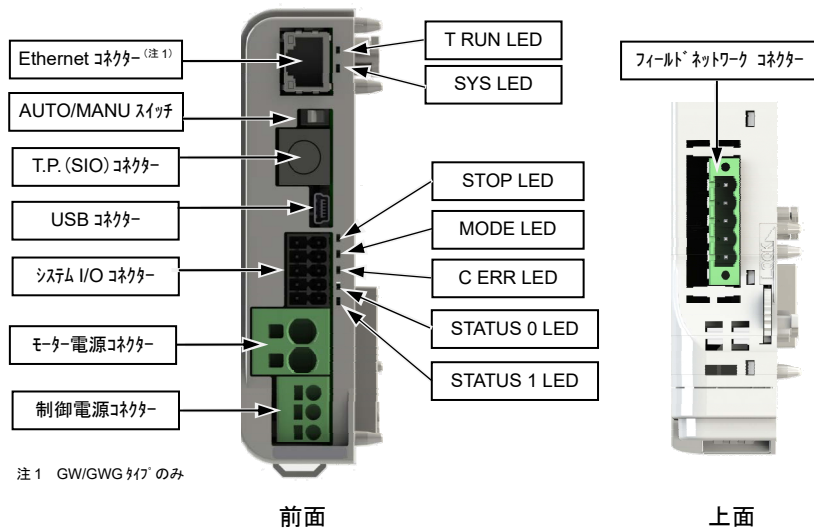
2. 制御部仕様

項目	仕様
制御軸数	1～16軸
データ記憶装置	ボジションデータ、パラメータを不揮発メモリへ保存(書き込み回数制限なし)
SIOインターフェイス(T.P.コネクタ)	通信方式: RS-485、通信速度: 9.6/19.2/38.4/57.6/115.2/230.4kbps
SIOインターフェイス(USBコネクタ)	通信方式: USB、通信速度: 12Mbps
PIOインターフェイス	GW/GWG: なし LC/LCG: PIOユニットを最大8台(入出力各128点)接続可能
適合拡張I/Oインターフェイス (フィールドネットワークインターフェイス)	CC-Link、CC-Link IE Field、CC-Link IE TSN、DeviceNet、EtherCAT、EtherNet/IP、PROFIBUS-DP、PROFINET IO
バス列仕様	制御不可
ブレーキ出力電圧	DC24V±10%
加熱機能	保持時間: 約10日、充電時間: 約100時間
安全カバー対応	B(安全カバー対応仕様は、外部回路により4まで対応可能)
駆動源遮断方式	半導体(パワーMOSFET)による駆動源遮断
停止入力	B接点入力
停止動作	サージOFF+駆動源遮断
ブレーキ入力	なし
T.P.ブレーキ入力	あり
ブレーキ動作	サージOFF
保護機能	過電流、温度異常、エンコーダ断線、過負荷
予防・予兆保全機能	電解コンデンサ容量低下、ファン回転数低下
LED表示	[トラブルシューティング(LED表示)]の項を参照
ブレーキ強制解除機構	ドライバユニットにブレーキリリーススイッチを搭載
ジョグ	ドライバユニットにジョグスイッチを搭載
海外認証	GW/GWG: CEマーキング、UL規格 LC/LCG: 対応予定なし

3. 環境仕様

項目	仕様
使用環境	汚染度2
使用周囲温度	0～55℃
使用周囲湿度	5%RH～85%RH(結露、凍結なきこと)
使用周囲雰囲気	[設置環境]の項を参照
保存周囲温度	-20～70℃
耐振性	振動数10～57Hz / 振幅: 0.075mm 振動数57～150Hz / 加速度9.8m/s ² XYZ各方向 掃引時間: 10分 掃引回数: 10回
保護等級	IP20
標高	1000m
冷却方式	自然空冷
絶縁耐圧	電源端子とFG間 DC500V 10MΩ以上

各部の名称

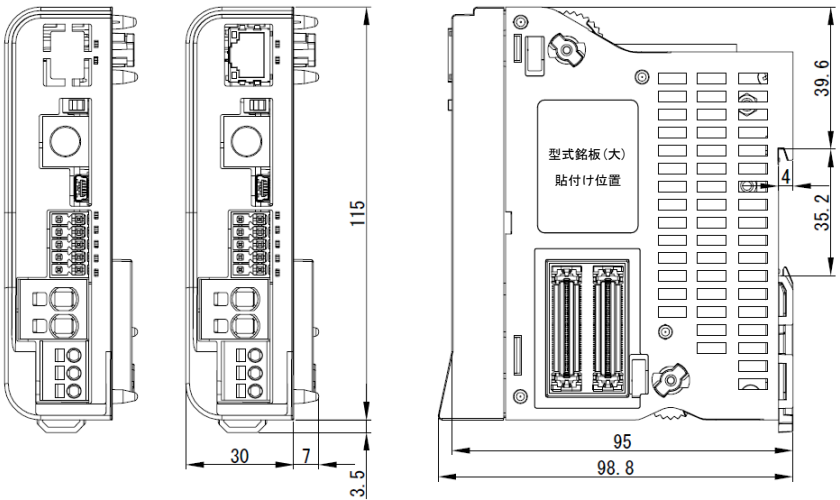


注1 GW/GWGタイプのみ

外形寸法図

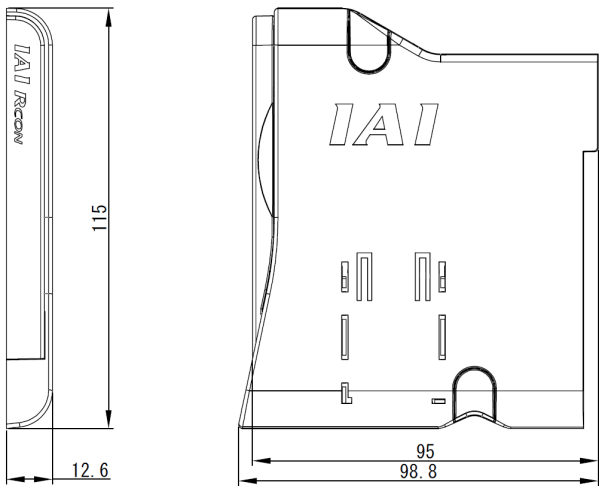
1. ゲートウェイユニット

項目	仕様
外形寸法	30W×115H×95D〔mm〕
質量	約 157g



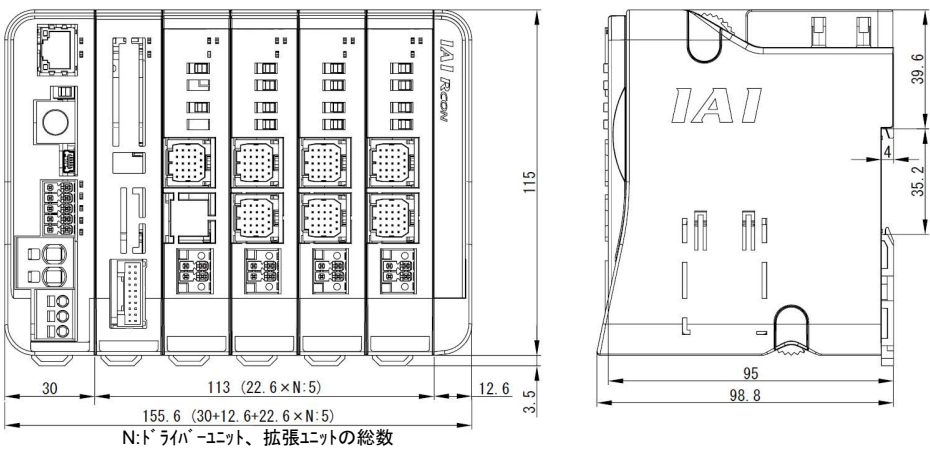
2. ターミナルユニット

項目	仕様
外形寸法	12.6W×115H×95D〔mm〕
質量	約 49g



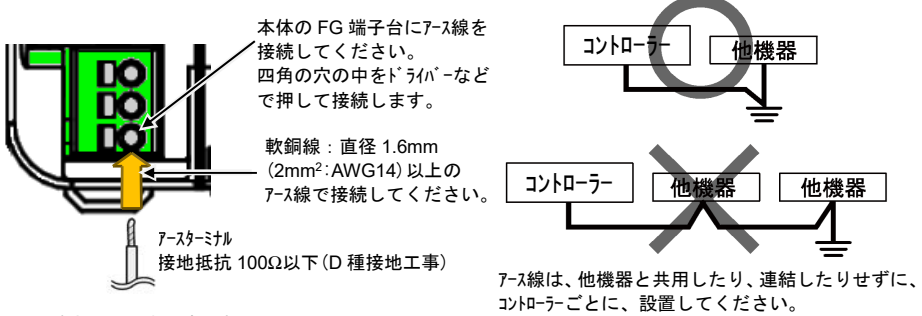
3. ユニット連結時

項目	仕様
外形寸法	(42.6+22.6×N)W×115H×95D〔mm〕 N: ドライバユニットと拡張ユニットの総数
質量	約 (206+180×N1+99×N2)g N1: ドライバユニット数、N2: 拡張ユニット数



設置およびノイズ対策

1. ノイズ対策用接地(フレームグラウンド)



2. 配線方法に関する諸注意

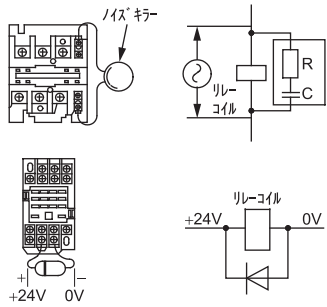
- ① DC24V 電源の配線は、ツイストしてください。
- ② 信号線やエンコーダの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

3. ノイズ発生源およびノイズ防止

同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止対策を行ってください。

ノイズ発生源の対策例を示します。

- ① AC リリッドバルブ・マグネットスイッチ・リレー
〔処置〕コイルと並列にノイズキヤを取付けます。
- ② DC リリッドバルブ・マグネットスイッチ・リレー
〔処置〕コイルと並列にダイオードを取付けるか、ダイオード内蔵型を使用してください。

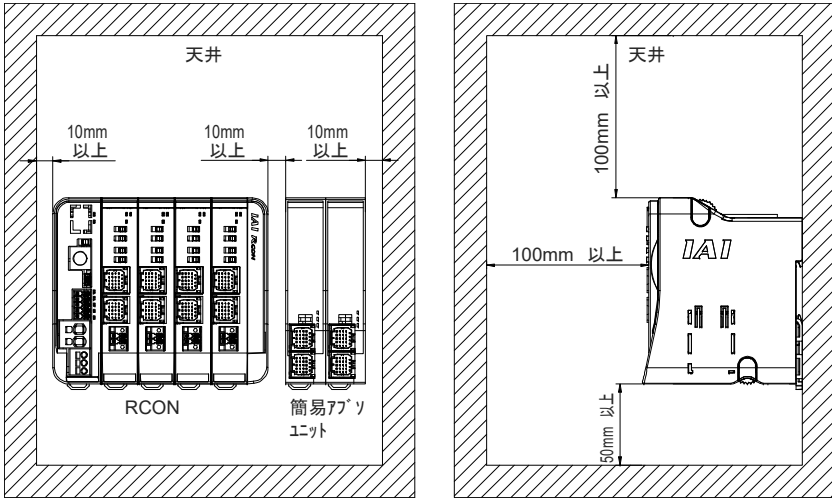


4. 放熱および取付けについて

以下の仕様や寸法に従い、制御盤の設計・製作を行ってください。

項目	仕様
設置方向	垂直設置(排気側が上側)
設置方法	DIN レール取付け
設置条件	下図参照

項目	仕様
使用周囲温度	0～55℃(MJ0383[電源容量]の項 参照)
温度	ファンユニットなしの場合は、デレーティングあり
接地	D 種接地



※簡易ファンユニット同士は、密着して設置することが可能です。

設置環境

使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。

※1 汚染度 2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。(IEC60664-1)

1. 設置環境

次のような場所は避けて設置してください。

- 周囲温度が 0～55℃(ファンあり)、0～40℃(ファンなし)の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 5%RH～85%RH の範囲以外の場所
- 腐臭性ガス、可燃性ガスのある場所
- じん埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
- 通気孔を塞ぐような場所 [設置およびノイズ対策]の項参照
- 標高が 1,000m を超える場所

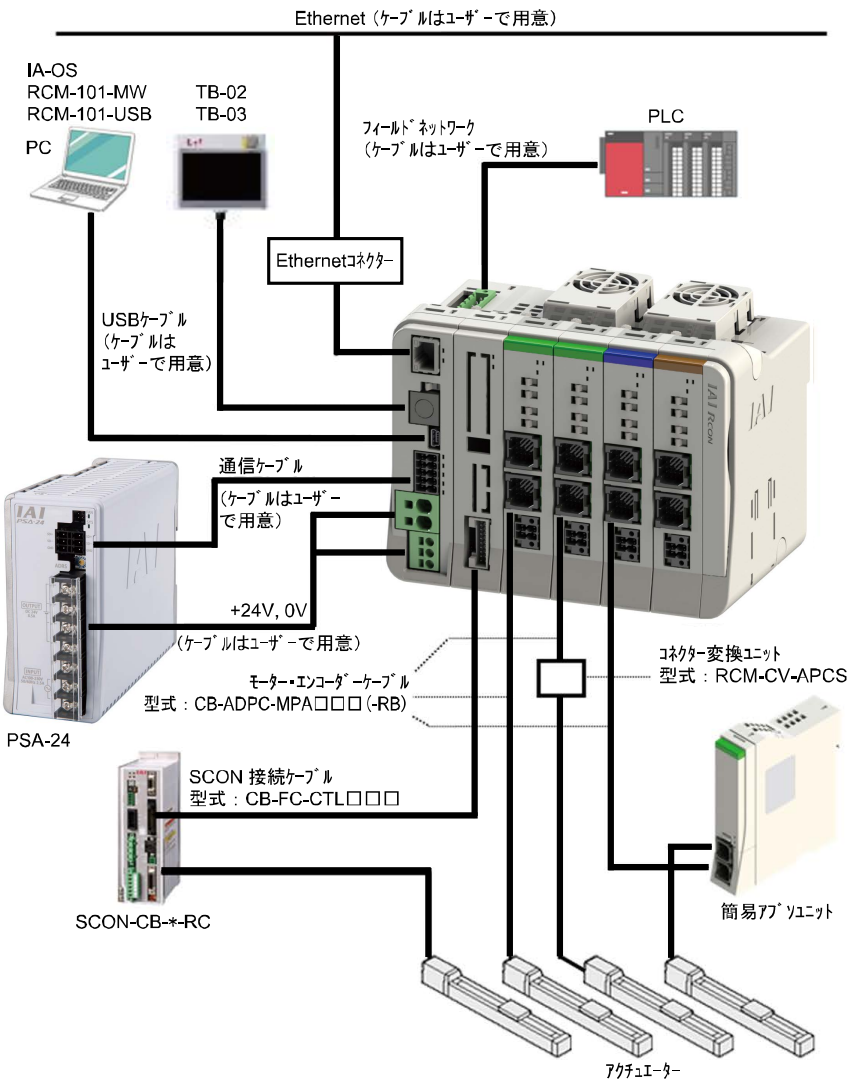
次のような場所で使用する際は、遮断対策を十分に行ってください。

- 静電気などによるノイズが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

2. 保管・保存環境

保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないようにしてください。指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

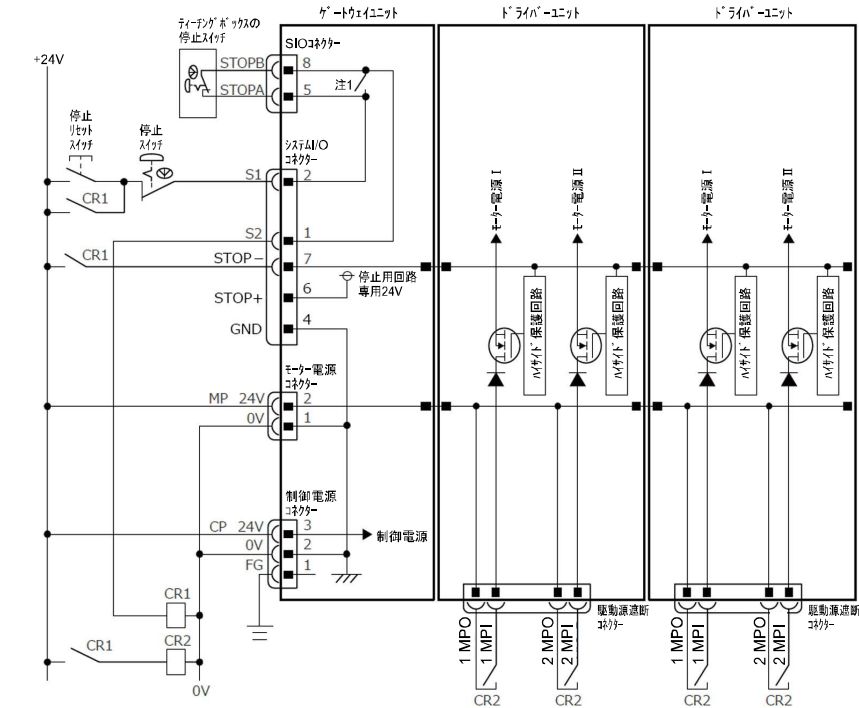
周辺機器との接続(全体配線図)



電源・停止回路(例)

RCON の駆動源遮断に関連する回路を以下に示します。RCON は、ゲートウェイユニットからモーター電源を供給していますが、駆動源遮断に関連する回路は、ドライバユニット側にあります。

- 各ドライバユニットには 1 軸ごとに、外部駆動源遮断が可能なインターフェイス(駆動源遮断コネクタ:MPI/MPO)を用意しています。
- 各ドライバユニットには 1 軸ごとに、半導体による駆動源遮断回路があり、STOP 信号によりモーター電源を遮断します。半導体による駆動源遮断回路は、過電流検出や突入電流制限の機能があります。



- 注 1 RCON-GW/LC : SIO コネクタに何も接続されていない場合、コントローラ内部で S1 と S2 が短絡します。
RCON-GWG/LCG : SIO コネクタに何も接続されていない場合、コントローラ内部で S1 と S2 は短絡しません。
短絡させる場合は、SIO コネクタに付属のダミープラグ DP-5 を接続してください。
- 注 ● 安全がコリ対応などで、モーター駆動源を外部遮断する場合は、MPI* と MPO* 端子間の配線にリレーなどの接点を接続してください。
● 接点 CR1 で ON/OFF する STOP- 信号の定格は、DC24V、10mA 以下です。
● CR1 のコイル電流は、0.1A 以下のものを選定ください。
● DC24V を ON/OFF して電源を供給する場合、0V は接続したままとし、+24V を供給/切断(片切り)してください。

警告 : テーピングボックスでは RCON に接続されている全アタッチメントの停止をさせることはできませんが、システム側の停止を行うことはできませんので注意してください。

電源容量

電源容量については、[RCON ドライバユニットのファーストステップガイド]を参照してください。

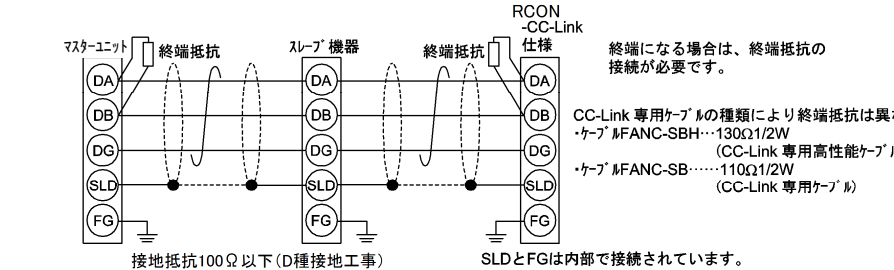
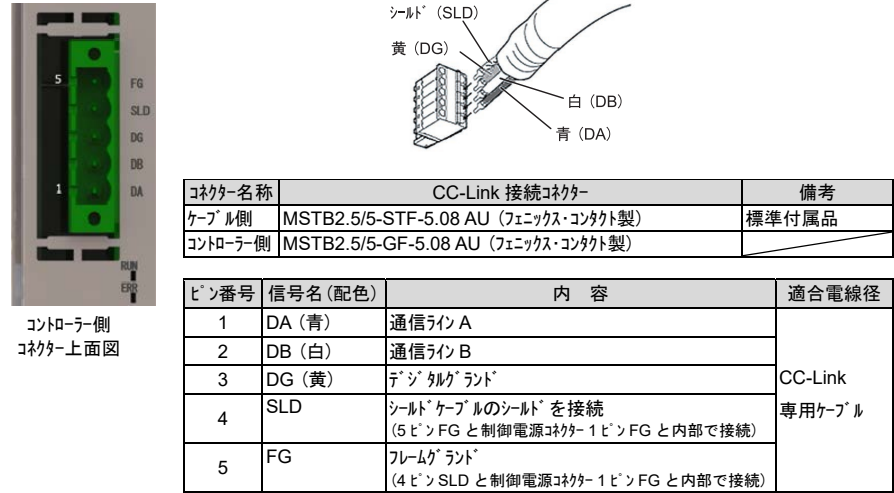
品 目	資料管理
RCON 24V ドライバユニット、ファンユニット、簡易77Vユニット、拡張ユニット ファーストステップガイド	MJ0383
RCON 200V 電源ユニット、ドライバユニット、ファンユニット、ターミナルユニット ファーストステップガイド	MJ0397

フィールドネットワークの配線と設定

フィールドネットワークコネクタは、ゲートウェイユニット上面にあります。[各部の名称]参照

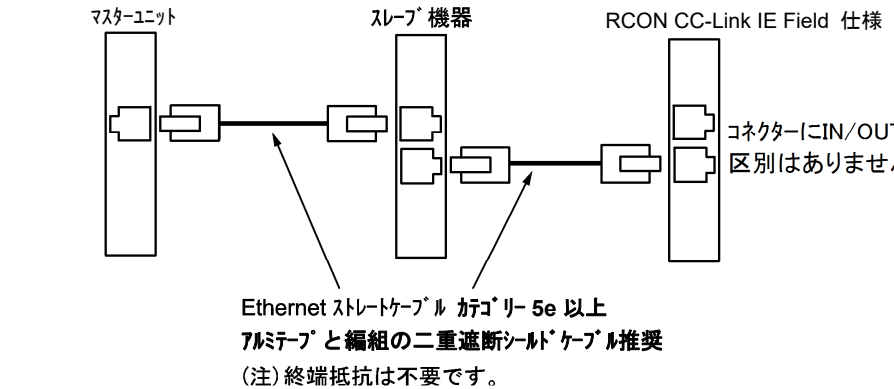
1. CC-Link (RCON-GW/GWG/LC/LCG-CC)

詳細は、接続するマスターユニットおよび PLC の取扱説明書で確認してください。



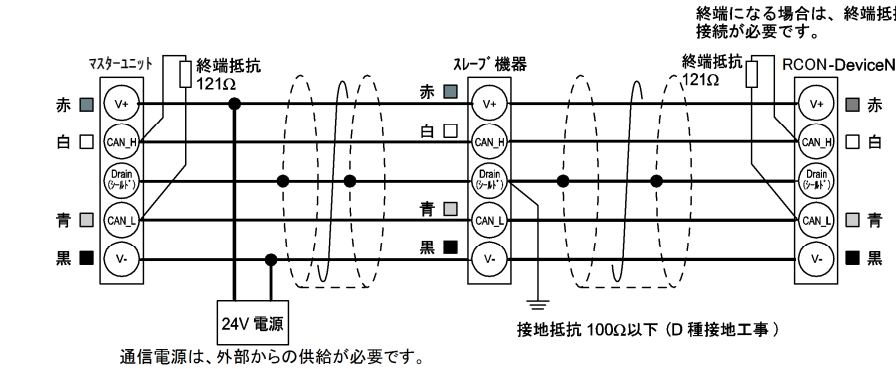
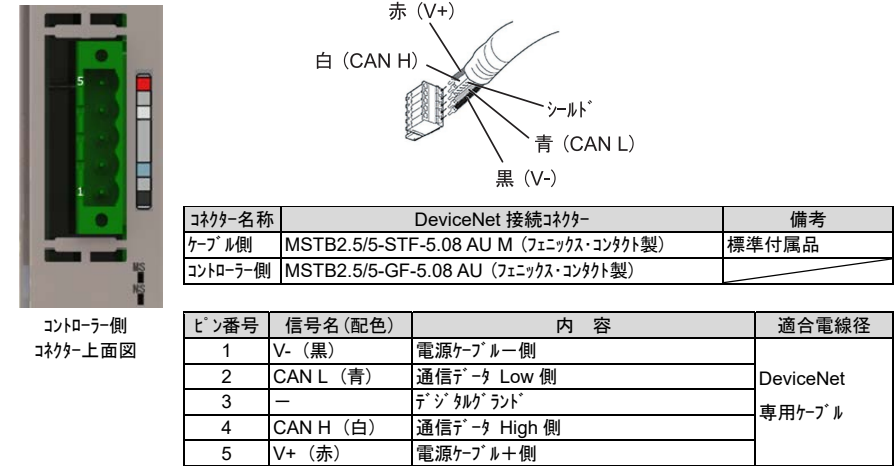
2. CC-Link IE Field (RCON-GW/GWG/LC/LCG-CIE)

詳細は、接続するマスターユニットおよび PLC の取扱説明書で確認してください。



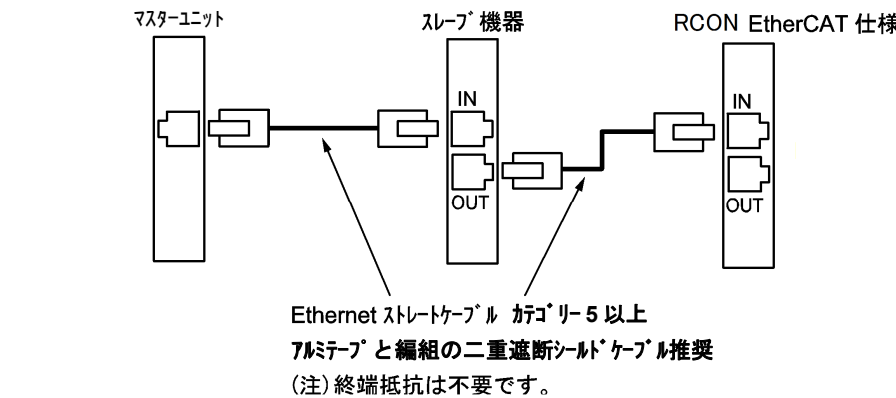
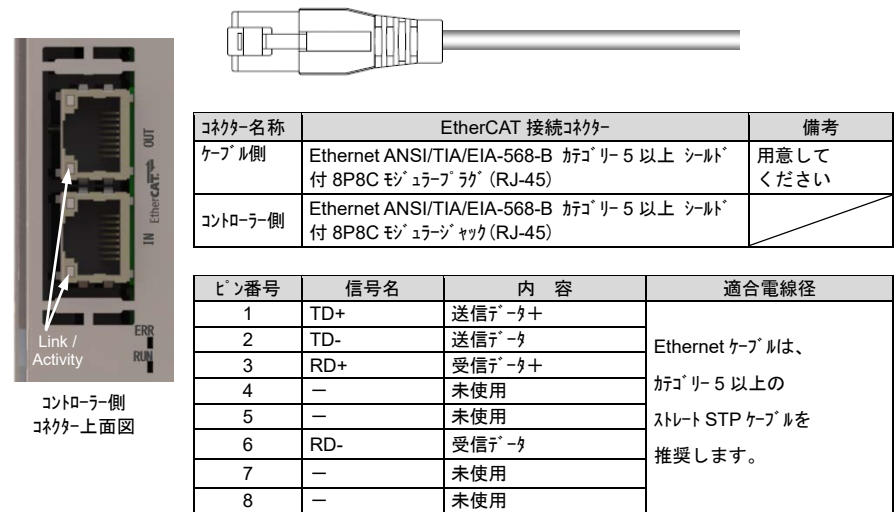
3. DeviceNet (RCON-GW/GWG/LC/LCG-DV)

詳細は、接続するマスターユニットおよび PLC の取扱説明書で確認してください。



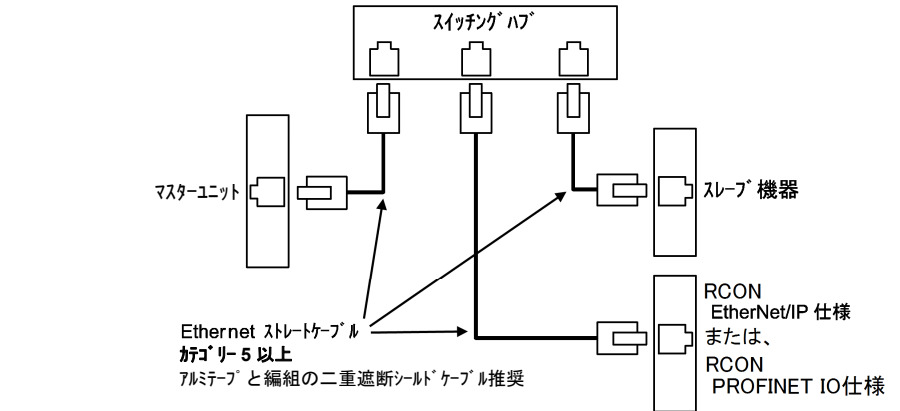
4. EtherCAT (RCON-GW/GWG/LC/LCG-EC)

詳細は、接続するマスターユニットおよび PLC の取扱説明書で確認してください。



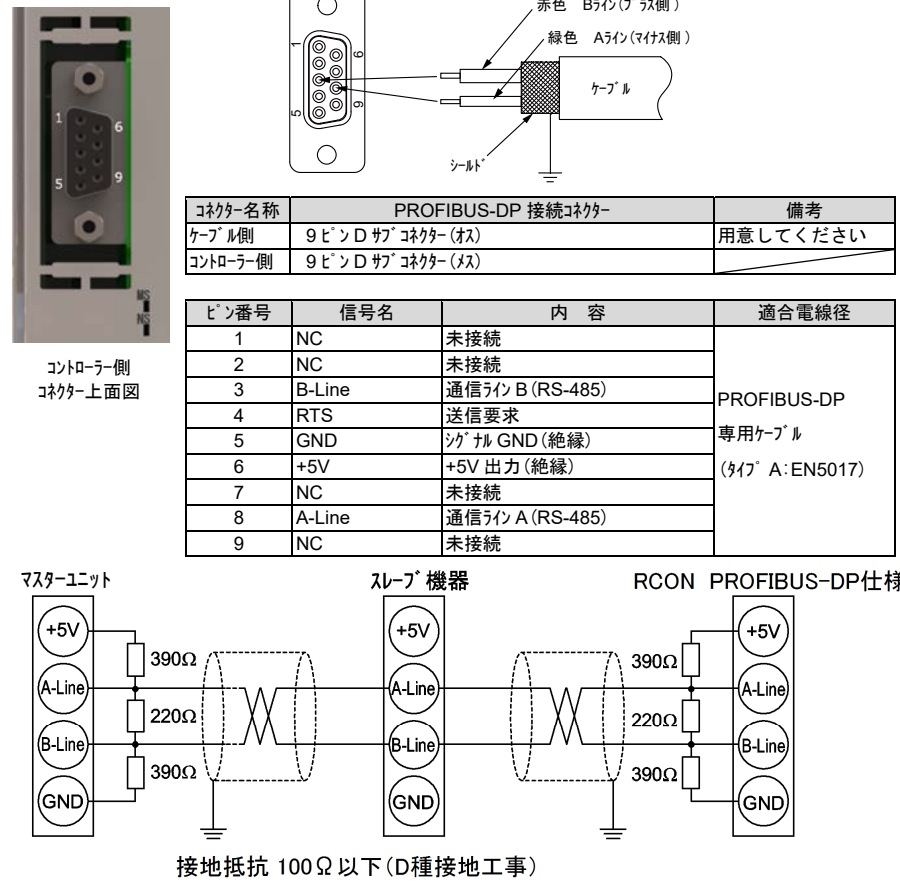
5. EtherNet/IP (RCON-GW/GWG/LC/LCG-EP)
7. PROFINET IO (RCON-GW/GWG/LC/LCG-PRT)

詳細は、接続するマスターユニットおよび PLC の取扱説明書で確認してください。



6. PROFIBUS-DP (RCON-GW/GWG/LC/LCG-PR)

詳細は、接続するマスターユニットおよび PLC の取扱説明書で確認してください。



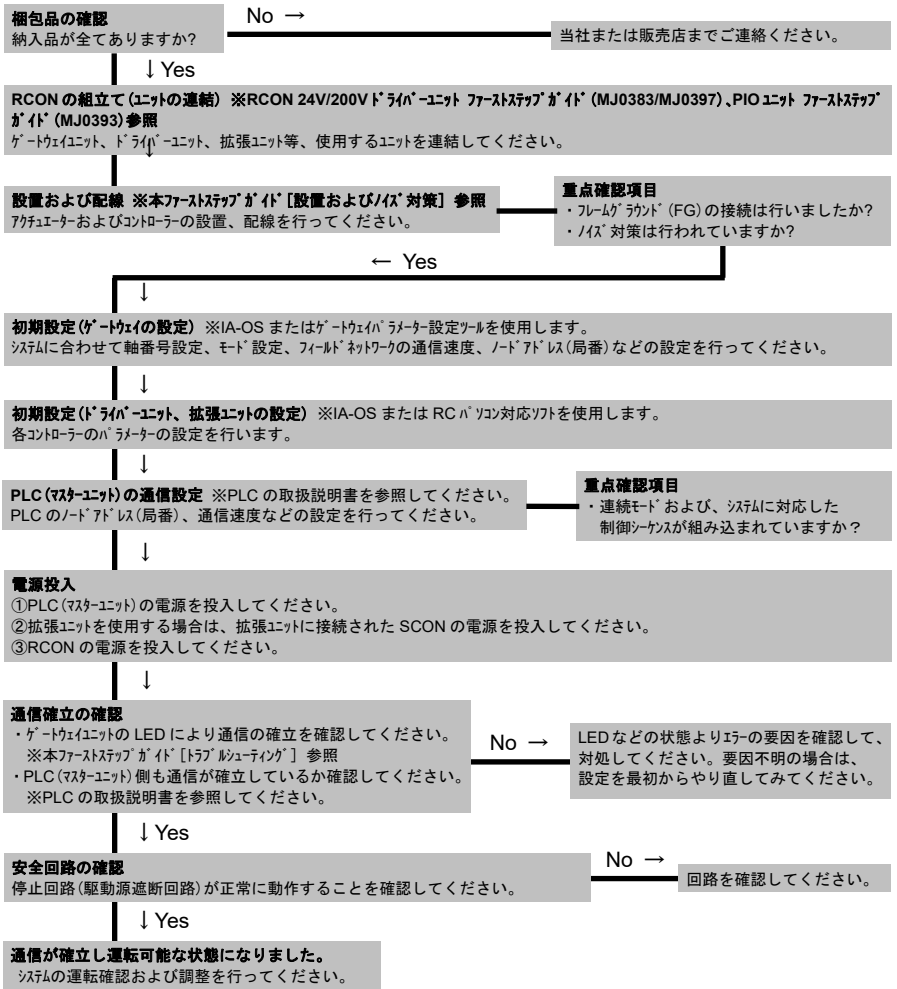
動作モード選択

本コントローラは、フィールドネットワークの仕様として 6 種類の動作モードを各軸ごと個別に選択できます。
設定は、GW/GWG はゲートウェイパラメータ設定ツール、LC/LCG は DFC 命令で行います。

動作モード	内容
直接数値指定モード	目標位置、速度、加減速度、押付け電流制限値を数値指定できます。現在位置のほか、現在速度、指令電流値もモニター可能です。
簡易直値モード	目標位置を直接数値で指定できます。また 0.01mm 単位で現在位置のモニターが可能です。目標位置以外は、ポジションテーブルで指定し、最大 128 点の設定ができます。
ポジション 1 モード	最大 128 点の位置データを登録し、登録位置に停止できます。また 0.01mm 単位で現在位置のモニターが可能です。
ポジション 2 モード	ポジションテーブルに設定した最大 128 点のポジションデータによる運転モードです。現在位置のモニターはできません。本モードは、ポジション 1 モードから送受信のデータ量を減らしたモードです。
ポジション 3 モード	ポジションテーブルに設定した最大 128 点のポジションデータによる運転モードです。現在位置のモニターはできません。ポジション 2 モードからさらに送受信のデータ量を減らし、位置決めに必要な最低限の信号だけで制御するモードです。
ポジション 5 モード	ポジションテーブルに設定した最大 16 点のポジションデータによる運転モードです。ポジション 2 モードからポジションテーブル数を減らし、0.1mm 単位での現在位置のモニターを可能としたモードです。

立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。
本項では、RCON コントローラに限って、その立上げ手順を説明します。ネットワークに接続される他の機器やコントローラおよびアクチュエータの設置と配線については、それぞれの取扱説明書に従って行ってください。



トラブルシューティング (LED 表示)

RCON ゲートウェイユニットには、フィールドネットワークおよび通信のモニター LED が設けられています。
通信の確立、あるいは通信異常の確認などを行うことができます。
LED の位置や名称は、[各部の名称]を参照してください。

ハチ表記	表示色	状態	説明
T RUN	緑	点灯	内部バス正常通信中
		点滅	初期化通信待ち
SYS	緑	点灯	内部バス通信異常発生
		点灯	正常運転中
STOP	赤	点灯	ゲートウェイアラーム発生中
		消灯	STOP 信号入力あり (ドライバユニット駆動源遮断中)
MODE	緑	点灯	STOP 信号入力なし
		消灯	AUTO (自動運転) モード中
C ERR	橙	点灯	MANU (手動運転) モード中
		消灯	フィールドネットワーク異常発生
STATUS 0	—	点灯	フィールドネットワーク正常運転中
		消灯	フィールドネットワークにより異なる (以下の [フィールドネットワーク通信状態 1~7] 参照)
STATUS 1	—	点灯	フィールドネットワークにより異なる (以下の [フィールドネットワーク通信状態 1~7] 参照)
		消灯	フィールドネットワークにより異なる (以下の [フィールドネットワーク通信状態 1~7] 参照)

【フィールドネットワーク通信状態】

1. CC-Link (RCON-GW/GWG/LC/LCG -CC)

名称	ハチ表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	RUN	緑	点灯	ネットワーク加入後のリフレッシュ&ポーリング 正常受信、またはリフレッシュ正常受信
			消灯	1. ネットワーク未加入 2. チャネルのキャリブ検出 3. タイムオーバー 4. ハードウェアリセット中
STATUS 1	ERR	緑	点灯	1. CRCエラー 2. リセット解除時、局番設定エラー (0 または占有局数を含んで 65 局以上) 3. リセット解除時、ポーレート設定エラー (ポーレート設定が 5 以上)
			点滅 (0.4s 点滅)	リセット解除時の局番及びポーレート設定値から値が変化した
			消灯	1. 正常受信 2. ハードウェアリセット中

2. CC-Link IE Field (RCON-GW/GWG/LC/LCG -CIE)

名称	ハチ表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	MS	緑	点灯	正常動作中
			消灯	ハードウェア異常発生中
STATUS 1	NS	橙	点灯	異常発生中
			消灯	正常動作中
		緑	点灯	サイクルリク伝送実施中
			点滅	サイクルリク伝送停止中
LINK	—	緑	点灯	サイクルリク伝送未実施、解列中
			消灯	受信データが異常
L.ERR	—	橙	点灯	受信データが異常
			消灯	受信データが正常

3. DeviceNet (RCON-GW/GWG/LC/LCG -DV)

名称	ハﾟ 祉表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	MS	緑	点灯	通常運転
			点滅 (1Hz)	コンフィグレーション情報が無い、または不完全、要テハﾟ 試運転
		橙	点灯	回復不可能故障
			点滅 (1Hz)	回復可能故障
		緑・橙	交互点灯	自己診断
STATUS 1	NS	緑	点灯	オンライン、コネクション確立
			点滅 (1Hz)	オンライン、コネクション確立なし
		橙	点灯	致命的エラー
			点滅 (1Hz)	コネクションタイムアウト
		赤・緑	交互点灯	自己診断
			消灯	オフライン

4. EtherCAT (RCON-GW/GWG/LC/LCG -EC)

名称	ハﾟ 祉表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	ERR	橙	点灯	通信部品 (モジュール) 異常
			点滅 (連続)	構成情報 (設定) 異常 ON : 200ms / OFF : 200ms
			点滅 (2回)	通信部回路異常 ON : 200ms × 2 / OFF : 1000ms
			消灯	初期化状態
STATUS 1	RUN	緑	点灯	正常運転 (OPERATION) 状態
			点滅 (連続)	PRE-OPERATION状態 ON : 200ms / OFF : 200ms
			点滅 (1回)	SAFE-OPERATION状態 ON : 200ms / OFF : 1000ms
		橙	点滅	通信部品 (モジュール) 異常

5. EtherNet/IP (RCON-GW/GWG/LC/LCG -EP)

名称	ハﾟ 祉表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	MS	緑	点灯	通常運転
			点滅	コンフィグレーション情報が無い、またはスキャンタイムアウト状態
		橙	点灯	回復不可能故障
			点滅	回復可能故障
STATUS 1	NS	緑	点灯	オンライン、コネクション成立
			点滅	オンライン、コネクション確立なし
		橙	点灯	致命的なエラー、IPアドレスで重複エラー
			点滅	コネクションタイムアウト
		緑・橙	消灯	IPアドレスなし

6. PROFIBUS-DP (RCON-GW/GWG/LC/LCG -PR)

名称	ハﾟ 祉表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	MS	緑	点灯	初期化完了
			点滅	初期化完了、診断イベントあり
		赤	点灯	例外エラー
		緑・赤	消灯	未初期化
STATUS 1	NS	緑	点灯	オンライン、データ交換
			点滅	オンライン、クリア状態
		赤	点灯	パラメータエラー
			点滅	コンフィグレーションエラー
		緑・赤	消灯	オフライン

7. PROFINET IO (RCON-GW/GWG/LC/LCG -PRT)

名称	ハﾟ 祉表記	表示色	状態	説明
STATUS 0	MS	緑	点灯	正常通信中
			点滅 (1回)	ネットワーク診断中
			点滅 (2回)	エンジンリンクツールがポート識別中
		橙	点灯	例外エラー発生 (ハードウェア故障)
			点滅 (1回)	設定と実際のネットワーク構成が異なる
			点滅 (2回)	IPアドレス未確定
			点滅 (3回)	ステーション名未設定
			点滅 (4回)	内部エラー発生
STATUS 1	NS	緑・赤	消灯	初期化中
		緑	点灯	オンライン状態 (正常通信中 : RUN)
			点滅	オンライン状態 (STOP)
		緑・橙	消灯	コネクションなし

株式会社

アイエイアイ

本社・工場

東京営業所

大阪営業所

名古屋支店

名古屋営業所

小牧営業所

四日市営業所

三河営業所

豊田支店

営業1課

営業2課

営業3課

盛岡営業所

秋田出張所

仙台営業所

新潟営業所

宇都宮営業所

熊谷営業所

茨城営業所

多摩営業所

甲府営業所

厚木営業所

長野営業所

静岡営業所

浜松営業所

金沢営業所

滋賀営業所

京都営業所

兵庫営業所

岡山営業所

広島営業所

徳島営業所

松山営業所

福岡営業所

大分営業所

熊本営業所

〒424-0114 静岡県静岡市清水区庵原町 1210

〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F

〒485-0029 愛知県小牧市中央 1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F

〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 1-12 朝日生命四日市ビル 6F

〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F

〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F

〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F

〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クリエ 21 ビル 7F

〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森 2-4

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-6 イースタンビル 7F

〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F

〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F

〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1-312 あかりビル 5F

〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F

〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2 BOSEN ビル 2F

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサビル 3 F

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F

〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネットビル 401

〒424-0114 静岡県静岡市清水区庵原町 1210

〒430-0936 静岡県浜松市中央区大工町 125 シャンソソビル浜松 7F

〒920-0024 石川県金沢市西念 1-1-7 金沢けやき大通りビル 2F

〒524-0033 滋賀県守山市浮気町 300-21 第 2 小島ビル 2F

〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 559 番地

〒673-0898 兵庫県明石市樽屋町 8-34 第 5 池内ビル 8F

〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101

〒730-0051 広島県広島市中区大手町 3-1-9 広島鯉城通りビル 5F

〒770-0905 徳島県徳島市東大工町 1-9-1 徳島ファーストビル 5F-B

〒790-0905 愛媛県松山市榊味 4-9-22 フォーレスト 21 1F

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F

〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F

〒862-0910 熊本県熊本市東区健軍本町 1-1 拓洋ビル 4F

TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589

TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707

TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236

TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933

TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219

TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248

TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877

TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116

TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877

TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877

TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701

TEL 0184-37-3011 FAX 0184-37-3012

TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032

TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321

TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653

TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556

TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313

TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882

TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636

TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133

TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715

TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589

TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318

TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107

TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778

TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233

TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339

TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767

TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751

TEL 088-624-8061 FAX 088-624-8062

TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563

TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467

TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746

TEL 096-214-2800 FAX 096-214-2801

お問い合わせ先

お客様センター

エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7 : 00AM～金 翌朝 7 : 00AM)
土、日、祝日 8 : 00AM～5 : 00PM
(年末年始を除く)

フリー
ダイヤル

0800-888-0088

FAX : 0800-888-0099

(通話料無料)

ホームページアドレス www.iai-robot.co.jp

管理番号 : MJ0382-5A